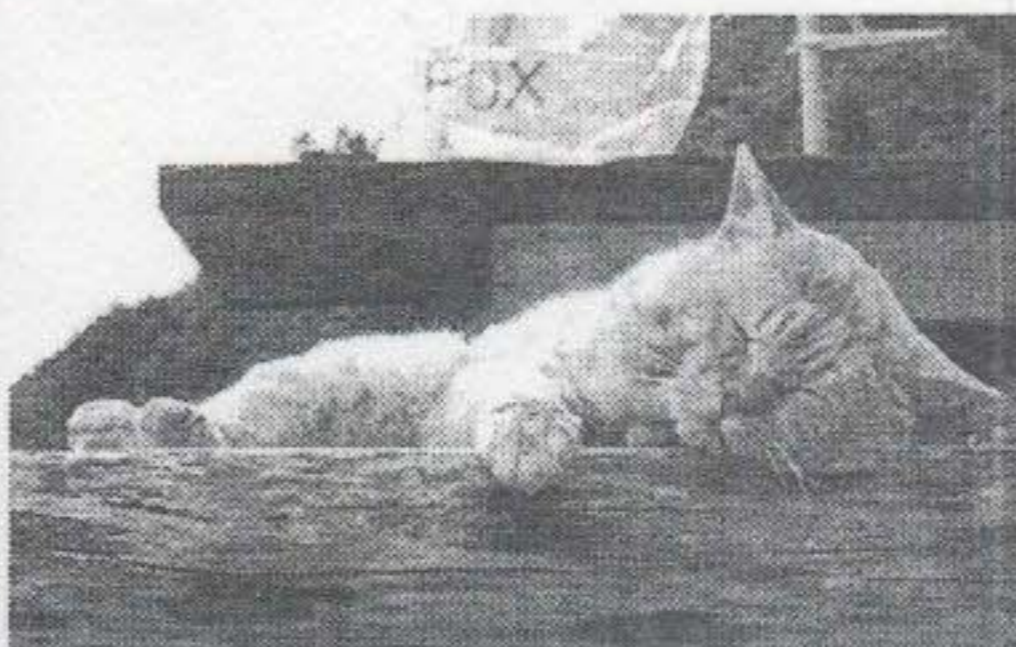


オシンコシンの滝の看板猫ノラ 天国へ

⑤ノラの石像を置いた追悼コーナー。寄せ書きノートには観光客から追悼メッセージが。右は日野店長⑥在りし日のノラ



オシンコシンの滝の売店「オシンコシン館」のアイドル猫、ノラ(オス、推定15歳)が3月に天国に旅立った。全国のファンから追悼の声が相次いでいる。

全国のファンから追悼の声

毎年4、11月、ノラは同店の看板猫だった。05年春から姿を現し始め、スタッフ全員で家族同様にかわいがってきた。体重はピーク時で約6キ。丸々と貫禄ある佇まいで、テレビ番組への登場を機に知名度が上昇し、ノラ会いたさに店を訪れる人が急

増。一躍観光客のアイドルとなり、インターネット上の百科事典ウイキペディアや多数のブログに登場するなど人気の輪が広がっていった。同店が冬期休業中は従業員で町内在住の河田昌子さんが自宅で面倒を見ていた。ノラは今年に入り食欲が落ち、体重が約3キにまで減少。3月19日、「静かに眠るように亡くなった」と言う。推定15歳、人間にすると70代後半。河田さんは「大往生だったのでは。たくさん面倒を見たから、たくさん涙が出ましたね」と話した。

『いつも癒やしてく

安らかに眠ってね

つうしん 斜里

◇本社〒093-0035 網走市駒場南1丁目1-6
☎ 0152-45-8080 FAX0152-45-1511

Eメール

ab-times@eagle.ocn.ne.jp

◇ご購入の申し込み

本社または

斜里町文光町60-8 読売斜里サービスセンター

☎ 0152-23-2444

FAX0152-23-5846

(担当記者・編集部 中山よしこ)

れてありがと』『安らかに眠ってね』4月に今季の営業を開始した同店は野外のテーブルに寄せ書きノートを置いており、ノラの死を惜しむ観光客から追悼のメッセージが次々

と寄せられている。日野勲店長(71)は「毎日ノラのことばかり聞かれるね。こんな大勢の人に愛された猫はいないので」と、しんみり。今月から、スタッフが描いたノラの似顔絵入りせんべいが発売となった。「当然の間は、追悼の意を込めて引き続きノラグッズを置いておきたい」と話していた。